

東京センチュリーとJFEエンジニアリングより 大規模蓄電所向け蓄電システムを受注

株式会社パワーエックス

株式会社パワーエックス（本社：東京都港区、取締役 代表執行役社長 CEO：伊藤 正裕）は、このたび東京センチュリー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：馬場 高一）と JFE エンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：福田 一美）が共同で整備を進める、北海道芽室町の大規模蓄電所向けに系統蓄電システム「Mega Power」32 台（定格容量：78.9 MWh）を受注しました。本蓄電所は定格出力 20 MW の特別高圧蓄電所として、2027 年度中の運転開始を予定しています。

今回整備される蓄電所は、パワーエックスが岡山県玉野市で製造するコンテナ型定置用蓄電池をシステムの中核として採用します。32 台の蓄電池から構成される本システムは、約 7,000 世帯の 1 日分の電力使用量に相当する規模を持ち、電力系統に接続して充放電を行います。これにより、今後、洋上風力発電など再生エネルギーの運転開始や半導体工場・データセンターの新設による電力需要の増加が見込まれる北海道エリアにおいて、電力需給バランスの安定化に貢献します。

さらに、本事業は、経済産業省・資源エネルギー庁が主管する「令和 6 年度 再生可能エネルギー導入拡大・系統用蓄電池等電力貯蔵システム導入支援事業費補助金」に採択されています。

パワーエックスは今後も、国内製造の系統蓄電システムの提供を通じて、日本における再生可能エネルギーのさらなる普及を推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

大型定置用蓄電池「Mega Power」について

サイズ：20 フィートコンテナ (ISO 規格)

電池種類：リン酸鉄リチウムイオン (LFP)

定格容量：2,468kWh (1 台あたり)

生産地：岡山県玉野市

当社システムを導入する蓄電所について

設置場所：北海道河西郡芽室町芽室基線 29-1

システム：パワーエックス製「Mega Power」32 台

定格出力：20,000 kW

定格容量：78,970 kWh (一般家庭約 7,000 世帯分の 1 日の電力使用量に相当)

運転開始：2027 年度 (予定)

事業者：J&TC 北芽室蓄電合同会社 (東京センチュリーと JFE エンジニアリングの共同出資により設立)

運用：アーバンエナジー株式会社

東京センチュリーについて

会社名：東京センチュリー株式会社

設立：1969年7月1日

代表：代表取締役社長 馬場 高一

本社所在地：東京都千代田区神田練塀町3 富士ソフトビル

事業内容：国内リース事業、オートモビリティ事業、スペシャルティ事業、国際事業、環境インフラ事業

ウェブサイト：<https://www.tokyocentury.co.jp/>

JFE エンジニアリングについて

会社名：JFE エンジニアリング株式会社

設立：2003年

代表：代表取締役社長 福田 一美

本社所在地：東京都千代田区内幸町二丁目2番3号（日比谷国際ビル22階）

事業内容：エネルギー・発電、環境・リサイクル、橋梁・港湾、

機械・システムなどの各分野のプラント・構造物のEPC(設計・調達・建設)、製造、運営事業

ウェブサイト：<https://www.jfe-eng.co.jp/>

パワーエックスについて

会社名：株式会社パワーエックス

設立：2021年3月22日

代表：取締役 代表執行役社長 CEO 伊藤 正裕

本社所在地：東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウンタワー43階

事業内容：大型蓄電池の製造・販売、EVチャージステーションのサービス展開、船舶用蓄電システムの開発・製造、及び再生可能エネルギー等の電力供給

ウェブサイト：<http://power-x.jp/>

【本件に関するお問い合わせ窓口】

株式会社パワーエックス 社長室 広報担当(担当者:大津)

Email: pr@power-x.jp TEL: 050-1754-0205